

8BitDo Mod Kit for MD

制作マニュアル



・まずは部品が入っているかを確認しましょう。

チェック	部品名	写真
<input type="checkbox"/>	メイン基板	 A green printed circuit board (PCB) with various electronic components, including a yellow battery, integrated circuits, and connectors.
<input type="checkbox"/>	ほこり防止 キャップ	 A small, black, T-shaped plastic cap used to prevent dust from entering a port.
<input type="checkbox"/>	USB ケーブル	 A long, black, flat USB cable with a standard USB-A connector on one end and a micro-USB connector on the other.
<input type="checkbox"/>	プラスドライバー	 A screwdriver with a red handle and a silver metal shaft.

自分で用意するもの

- ・メガドライブコントローラー 後期のもの(型番が SJ-6000)のもの
※裏に型番が書いてあります。



必ず作業前に下記の動作確認をしましょう

- ・コントローラーの入力が正しくできること
→ラバーパットがつぶれていることがあります。サターン用のコントローラーの補修用のものが使用できます。交換してください。
また、汚れている場合は無水エタノールで拭いてください

～このキットでできること～

- ・メガドライブのコントローラーを Bluetooth コントローラーに！
- ・PC(MAC/WINDOWS)と switch で使用できます。

はじめに

このマニュアルではプラスネジ(十字のもの)を使う個所では ● で示します。ドライバーは付属のものを使用してください。

また、作業は作業マットの上などの電気を流さない場所で作業しましょう。電池がついているため、ショートすると基板を壊す可能性があります。

では組み立てに入りましょう！

このマニュアルは、あおいりいさまのフリーフォントの『りいれがきポップ角』を使用しています。

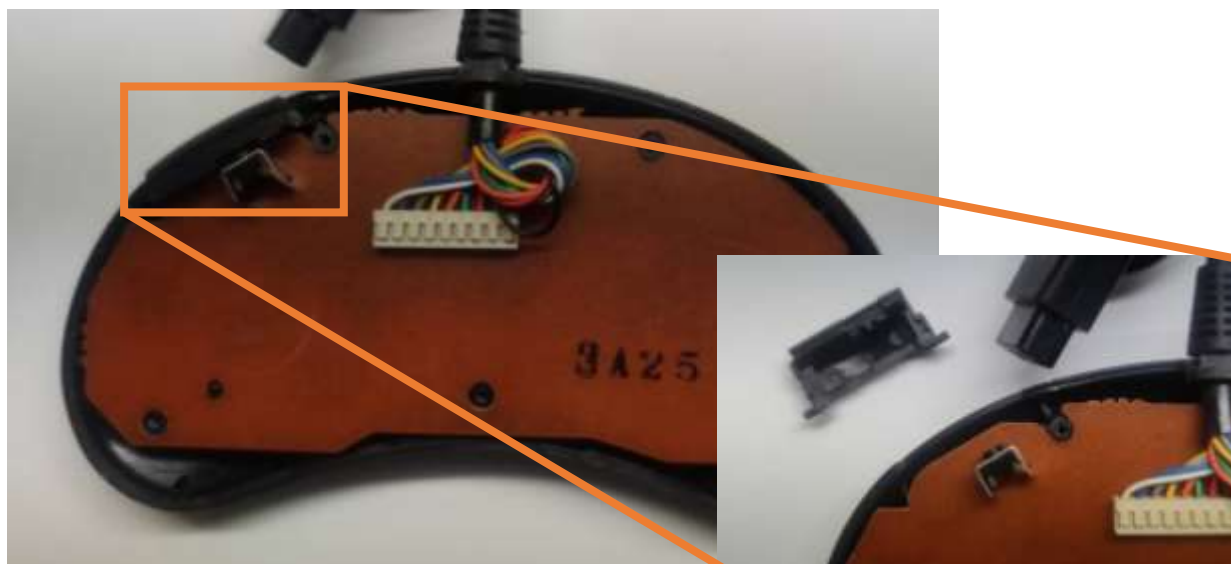
1. コントローラーの外装を外す

赤丸の位置にあるねじをプラスドライバー(+字のもの)で緩める。ねじは5か所です。



2. 基板の取り外し

コントローラーの基板を取り外す。この時に MODE ボタンを取り外します。



MODE ボタンは固定されていませんが、軸が細いので折らないように注意しましょう。

3. ゴムパッドの状態の確認

青色のゴムの部分がコントローラーのゴムパッドになります。これが破損例のようになっていないかを確認してください。



・破損したゴムパッドの例



ゴムパッドは経年劣化や繰り返しボタンが押されることでへたってきます。ゴムパッドが破損した際は写真のように根元が破れていることが多いです

ゴムパッドはサターンコントローラーの修理用のものを流用できます。(MODE部分の分カットが必要になります。)

4. 基板を固定する

基板を取り付ける。ねじ止めは必要ありません。
MODE ボタンは基板取り付け後に取り付ける。



USB コネクタの上にほこり防止キャップを取り付ける。キャップの向きは突起が基板側に来るように取り付けを行う。



5. 外装のとりつけ

赤丸の位置にあるねじをプラスドライバー(+字のもの)で締める。ねじは5か所です。



この時に外装が閉じなかった際は無理にねじを締めずに、一度、基板の取り付け具合を確かめてください。

基本的な使い方

・コントローラーの電源の ON/OFF の仕方

- START ボタンを押す →電源 ON
- START ボタンを押し、3 秒押し続ける →電源 OFF

※START ボタンを押し、8 秒押し続ける →強制で電源を OFF にする

・ペアリングモードへの入り方

1. START ボタンを押し、電源を入れる
2. STRT+(使いたい機種 of ボタン)を押す。→4 回 LED が点滅します
Switch → STRT+Y
Android → STRT+B
Windows → STRT+X
MAC OS → STRT+A
3. MODE ボタンを押す
4. 使いたい機種で Bluetooth の設定を行う。
→本マニュアルでは switch での設定をのせています。
5. ペアリング
→ペアリングができた場合は LED が常時つきっぱなしになります

※switch での HOME ボタンは ↓ ボタンと MODE ボタンの同時押しです。

・充電する

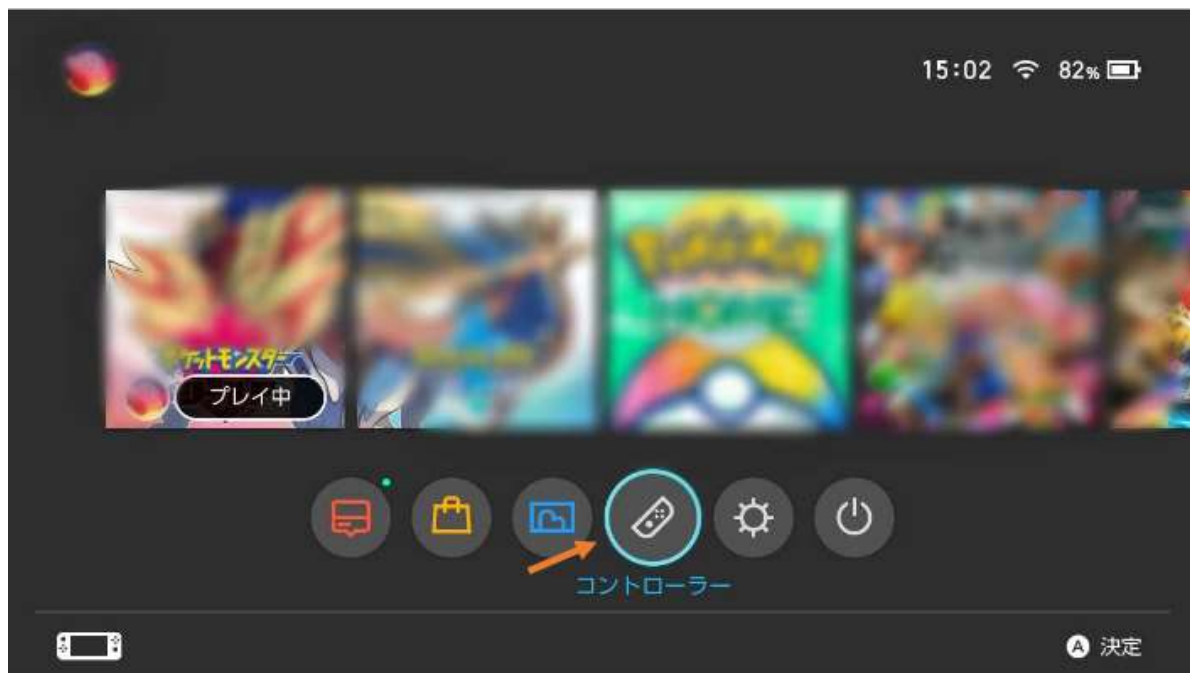
他の USB コントローラーと同じく、USB コントローラーとして認識されます。
接続は下記の画像のように、コントローラーに USB ケーブルを差し込んでください。

有線接続でつかう(Windows)

他の USB コントローラーと同じく、USB コントローラーとして認識されます。
接続は下記の画像のように、コントローラーに USB ケーブルを差し込んでください。

switch でつかう

最初にペアリングを行う。Switch を起動し、コントローラーのアイコンを選ぶ。



※起動中のソフトは終了させる。通信中の場合、ペアリングできません。

持ちかた/順番を変えるを選択



下記の画面になったことを確認する。Switch 本体がコントローラーのペアリング待ちになる。



コントローラー側の設定に移る。

1. START ボタンを押し、電源を入れる
2. STRT + Y を押す。→4 回 LED が点滅することを確認する
3. MODE ボタンを押す

ペアリングが完了したら、コントローラーの LED が点滅から LED の点灯に変わる。変わらない場合は最初に戻る。

下記のようにペアリングが完了するとコントローラーが表示される。

